

# 日本設備工業新聞

発行所  
(株)日本設備工業新聞社  
東京都渋谷区桜丘町10-13  
〒150-0031 野元第1ビル  
電話 (03) 3496-4774 (内)  
FAX (03) 3464-1884  
info@setubikougyo.co.jp  
(購読料郵税共) 年極8,000円



**TOTO**  
きれいな除菌水<sup>1</sup>のチカラで、  
毎回手間なし除菌<sup>2</sup>。  
**NEOREST**  
HYBRID SERIES

\*1-試験機関(財)北里環境科学センター-試験方法:電解水の除菌効力試験・除菌方法:電解した水道水と通常の水道水を比較し除菌効果を評価・試験結果:99%以上  
-効果効能:「きれいな除菌水」は汚れを制御するもので、清掃不要になるものではありません。使用・環境条件(水質・硬水率など)によっては、効果が異なります。  
\*2-試験機関(財)日本食品分析センター-試験方法:除菌効果試験・除菌方法:電解した水道水により洗浄・消毒成分がスルホ基全体および流水系、便器水ワレルの産菌洗浄部・試験結果:99%以上

# トイレ環境の整備へ

## 女性が輝く社会づくり推進

国土交通省は六月十二日、東京・霞が関の中央合同庁舎三号館で第一回「女性が輝く社会づくり」につながるトイレ等の環境整備・利用のあり方に関する協議会」(座長・大森宣晴宇都宮大学大学院工学研究科教授)を開催した。女性の活躍が期待される建設業を含めハード・ソフトの両面で快適・清潔・安全なトイレづくりを検討する。公衆トイレの改善など三つのワーキングを設けて関係者のヒアリングなどを行い、今年度中に報告書をまとめる予定だ。

## 協議会でハード・ソフト対策

安倍政権の重要課題として打ち出した「すべての女性が輝く政策パッケージ」では誰もが安心して使える清潔なトイレや授乳スペース、快適に過ごせる公共の空間づくり



**配管支持金具 加工管**  
現場対応 フレハス配管用



**株式会社 アカモ**  
配管支持金具の  
〒104-8251 東京都中央区新富1-19-2 ☎03-3552-7331(大代表)  
営業本部 ☎03-3552-7091(代 表)  
本社 東京・支店 営業所 全国主要都市

## ESD国内実施計画案作成

## 環境省 水環境保全など人材育成へ

環境省は六月十二日、東京・霞が関の中央合同庁舎七号館で第一回「持続可能な開発のための教育円卓会議」を開き、今後五年間の「持続可能な開発のための教育実施計画案」(ESD国内実施計画案) (ESD国内実施計画案)をまとめた。水環境保全活動などを通じた環境教育や環境人材の育成を促進していく。パブリックコメントを実施したうえで八月中をめどに実施計画を策定する。同円卓会議はNPO、教育機関、地方公共団体、企業団体の有識者らで構成。ユネスコ総会・国連総会で採択された「ESDに関するグローバル・アクション・プログラム」(GAP)に基づき、川幸彦宮城教育大学国際理解教育研究センター協



力研究員を座長に選出。及川座長は「新たなステークホルダーの果たず役割は大きい」と述べ、活発な議論を促した。国内実施計画案ではGAPで示された①政策的支援②機関包括型アプローチ③ESD教育者の育成④若者の参加の支援⑤地域コミュニティの参加の促進―の五つの優先行動分野で各ステークホルダーの具体的な取り組みを打ち出した。

## 水との向き合い方提案

### 環境省 Water Style

環境省は健全な水循環を構築するため、官民連携のウォータープロジェクトの新たな取り組みとして「Japan Water Style」を広く国民に発信する。賛同した民間企業や地方公共団体はそれぞれの商品・サービス・事業活動などを通じて新しい水との向き合い方を提案していく。昨年七月に水循環基本法が施行され、八月一日の「水の日」にウォータープロジェクトが発足した。国、自治体、民間の水循環の維持・回復に向けた官民連携の取り組みを推進している。新たに提案していくJapan Water Styleでは水を「守り育て、贈り使い、大切に還す」という三つのキーワードに基づき山林の植林・保全活動、河川や海洋環境の保全活動、事業活動における水資源の有効活用、節水・排水などの取り組み、商品・技術・サービスなどの提供、水資源の保全や有効活用、国際的な取り組みなどを推進する。地域ごとの水循環施策や名水などを周知・啓発することなどで全国的な一体感を創出し、日本の水資源のブランド化や全世界への情報発信をめざす。

トイレや授乳・おむつ替えスペースの整備などを提言している。多くの公共空間を所管する同省も道路、鉄道、航空の関係者による「トイレの向上に関する意見交換会」を開催。これを受けて建設業、物流業、観光業などの関係者も加えた協議会を新たに設置することにした。初会合では東京都の千代田区や八王子市の先進的取り組み事例を紹介するとともに、当面の検討項目について論議した。ハード面では女性トイレの行列解消、トイレの快適性・清潔性の向上・安全の確保、女性の活躍が期待される分野のトイレの充実、観光地のトイレの普及啓発などを取り上げる。これに伴い授乳・おむつ替えスペースのあり方についても検討していく。具体的には①ソフト対策の実施②授乳・おむつ替えスペースの整備③公衆トイレの環境改善―の三つのワーキンググループを設置し、来年初頭をめどに報告書の骨子案を提示する。

**TERADA** 備えて安全シリーズ・・・全国の官公庁・工場に数々の納入実績！  
**非常出水対策、緊急排水用**  
防災・災害復旧に大活躍します。

**大容量**

ガソリンエンジン駆動      ディーゼルエンジン駆動



ETS-80・100      E-7N4 (安全対策装備)      EP 据置式 2輪台車付 4輪台車付

**株式会社 寺田ポンプ製作所**  
本社 〒635-8535 奈良県大和高田市東雲町3-17  
TEL.0745(52)5101 FAX.0745(23)0013  
東京 北関東 仙台 新潟 名古屋 静岡 大阪 岡山 高松 広島 福岡